

畑作物産地形成促進事業（子実用とうもろこし）の取組メニュー及び実績確認方法

※ ①～⑯から畑作物本化作化促進メニュー（①排水対策、②均平作業（傾斜均平）、⑫土層改良、⑬畦畔除去、）の中から必ず1つ含めて3つ以上の取組を実施することが交付の要件となります。

※ 畑作物本化作化促進メニューの「排水対策」として「心土破碎」又は「額縁明渠」を選択することも可能ですが、その場合は、これを除いた取組を3つ以上実施すること

※ 本事業の要望調査の開始日（令和7年12月16日）以降の令和8年産（基幹作）の取組が対象

番号	取組メニュー	取組内容・取組基準	実績確認方法	写真撮影のポイント等	
①	排水対策	弾丸暗渠、有材補助暗渠、無材穿孔暗渠、深耕、耕うん同時畝立て播種 ・上記の排水対策のうち、土壌条件にあった対策に取り組むこと	・作業日誌により確認 ・作業中の写真の提出	代表的なほ場における <input type="checkbox"/> ほ場の写真（深耕） または <input type="checkbox"/> 作業中の写真（弾丸暗渠など）	写真必要
②	均平作業（傾斜均平）	レーザーレベラーやGPSレベラーを用いた均平作業	・実績報告書（個票）の提出 ・作業中の写真の提出	<input type="checkbox"/> 使用機械の写真 または <input type="checkbox"/> 作業中の写真	
③	堆肥の利用	家畜排せつ物の堆肥の利用 ・畜産農家から供給される堆肥の利用	・実績報告書（個票）の提出 ・作業中の写真及び資材購入伝票の写し	<input type="checkbox"/> 作業中の写真	
④	農薬によらない病害虫対策	耕種の防除等の取組 ・病害虫抵抗性品種の利用、前作の作物残渣の撤去、病害虫の発生源となる雑草の除去等の耕種の防除のうち、いずれかに取り組むこと	・作業日誌により確認		写真必要
⑤	生物農薬の活用	有害生物の防除に生物農薬（BT剤）の活用	・実績報告書（個票）の提出		
⑥	難防除雑草対策	総合的防除といった薬剤以外の方法によるイチビ、アレチウリ、ワルナスビ、帰化アサガオ類等の難防除雑草の防除 （薬剤を組み合わせても可とするが、薬剤のみによる防除は対象外）	・作業日誌により確認 ・総合的防除（機械除草、中耕培土、狭畦栽培等）の取組の作業写真	<input type="checkbox"/> 使用機械の写真 または <input type="checkbox"/> 作業中の写真	写真必要
⑦	化学肥料の使用量削減	堆肥利用等により、化学肥料の使用量の30%以上削減 ・化学肥料の使用量を地域の慣行レベルと比べて30%以上削減すること	・作業日誌により確認		写真必要
⑧	化学農薬の使用量削減	総合的な防除体系の確立等により化学農薬の使用量の50%以上削減 ・化学農薬の使用量を地域の慣行レベルと比べて50%以上削減すること	・作業日誌により確認		
⑨	カビ毒の低減	カビ毒の原因となる病害虫の防除とカビ毒の検査の実施 ・病害虫の適切な防除（化学的防除・耕種的防除、乾燥・貯蔵カビ毒の検査を行うこと	・実績報告書（個票）の提出 ・作業中の写真の提出	<input type="checkbox"/> 作業中の写真	写真必要
⑩	新たに実施する農業機械の共同利用	地域における農業機械の共同利用やシェアリングサービスの新規の活用 ・当年度に新たに農業経営体間で農業機械の共同利用を行うこと又は当年度に新たに農業機械のシェアリングサービスを活用すること ※取得価格50万円以上が対象	・実績報告書（個票）の提出 ・作業中の写真の提出	<input type="checkbox"/> 使用機械の写真 または <input type="checkbox"/> 作業中の写真	
⑪	新たに実施するスマート農業機器の活用	ドローンや収量コンバイン等の新規の活用 ・当年度に新たにロボット、AI、IoTなどの先端技術を活用したスマート農業機器・システムを使用すること	・実績報告書（個票）の提出 ・作業中の写真の提出	<input type="checkbox"/> 使用機械の写真 または <input type="checkbox"/> 作業中の写真	
⑫	土層改良	耕土の確保や土層の機能改善のための客土又は除礫の実施 ・除礫については農業機械を使用すること（人力除去は対象外）	・実績報告書（個票）の提出 ・作業中の写真の提出	<input type="checkbox"/> 作業中の写真	写真必要
⑬	畦畔除去	効率的な営農のための畦畔除去 ・交付対象水田に該当する範囲において、一時的に畦畔を除去すること	・実績報告書（個票）の提出 ・作業の写真の提出	<input type="checkbox"/> 作業前及び作業後の写真	
⑭	ほ場由来の温室効果ガスの削減	ほ場由来の一酸化二窒素削減に向けた取組の実施 ・局所施肥、分施、緩効性肥料の施用、のいずれかに取り組むこと	（局所施肥の場合） ・作業中の写真 （分施・緩効性肥料の場合） ・作業日誌により確認	（局所施肥の場合） <input type="checkbox"/> 作業中の写真	写真必要
⑮	ほ場への炭素貯留	ほ場への炭素貯留に向けた取組を実施 ・バイオ炭の施用、不耕起又は省耕起栽培、のいずれかに取り組むこと	・作業中の写真の提出	<input type="checkbox"/> バイオ炭の施用、不耕起または省耕起栽培が分かる写真	
⑯	新品種の導入	子実用とうもろこしに適した新品種の作付け ・都道府県、研究機関、種苗会社等において子実用とうもろこし向けに推奨されている品種を新たに作付すること	・品種が分かる書類の提出		写真必要
-	心土破碎、額縁明渠	額縁明渠 又は 心土破碎を実施すること ※畑作物本化作化促進メニューの対象であるが取組メニューの対象外	・実績報告書（個票）の提出 ・作業中の写真の提出	代表的なほ場における <input type="checkbox"/> ほ場の写真（明渠） または <input type="checkbox"/> 作業中の写真（弾丸暗渠など）	写真必要